

2022酒田飽海地区メーデー スローガン

《メインスローガン》

一人ひとりが尊重される 多様性を認め合う社会をめざし
みんなが輝く未来をつくろう！

《サブスローガン》

- ① 東日本大震災をはじめとする被災地の早期復興・再生と、教訓を風化させない支援を展開しよう！
- ② 感染対策を継続し、新型コロナウイルスを早期に克服しよう！
- ③ 誰一人取り残されることのない社会の実現に向け、SDGs（持続可能な開発目標）の達成をめざそう！
- ④ 山形県の地域別最低賃金を早急に時給1,000円まで引上げ、すべての労働者の「底上げ」「底支え」「格差是正」をはかろう！
- ⑤ あらゆるハラスメントを根絶し、誰もが生き生きと働き続けられる差別のない社会を実現しよう！
- ⑥ ロシアのウクライナ軍事侵攻に厳しく抗議し、核兵器のない平和な社会を実現しよう！

2022酒田飽海地区メーデー集会中止
酒田飽海地区メーデーは3年ぶりの通常開催をめざし3月30日、4月12日の実行委員会で検討しましたが、組合員の集まりが難しいことから集會行事の中止を決定しました。地域や組合員への還元、福祉施設の活用観点から抽選会とスローガンの確認を4月25日の地協幹事会の場で実施しました。
メーデーは、19世紀末に労働時間8時間への短縮を求めたストライキから始まり、酒田飽海地域でも連帯の力で仲間を助け合う場として継続されてきました。
今改めて様々な困難を乗り越えるため連帯の力が求められています。地域の声、働く仲間の声を基に運動をつくっていきます。

抽選会

4月25日(月) 地協幹事会において実施 ○産別組織単位で抽選。総会代議員数分の口数を割当以下の景品の他、副賞『障がい福祉サービス事業所たぶの木』の菓子詰め合わせを贈呈

抽選結果

- | | | | |
|--------|--------------|-----------------|--------------------|
| ①タクシー券 | 【高教組】【県教組】 | ②風花園・巳之助食事券 | 【JEC連合】【電力総連】 |
| ③ビール券 | 【電力総連】【運輸労連】 | ④庄交サービス カタログギフト | 【運輸労連】【フード連合】【自治労】 |
| ⑤労福協提供 | ヤマザワ商品券 | 【フード連合】 | |

写真で振り返る酒田飽海地区メーデー



2011バザーを行い売上を被災地へ寄付



2014 遅咲きの桜が満開



2019 悪天候のため市営体育館で開催



こどもも楽しめるイベントも実施



団結して取り組むスポーツ祭典



デモ行進で地域にアピール

酒田飽海地協2022春季生活闘争の取り組み



庄内交通労組
後藤委員長



日本海病院労組
戸塚書記長



東北東ソー化学労組
三浦委員長

4月12日に、これから地場中小労組の春闘が山場を迎えることに加え、この間なかなか開催できずにいた単組・職場の交流の

中小労組支援決起集会

2月16日に単組代表者会議を书面協議で行い春闘方針を決定しました。全国的な傾向として昨年を上回る賃上げの報告がされており、特に中小労組や有期・短時間・契約等労働者の賃上げが目立っています。この流れを地域にも広げていきましょう。賃上げが個人消費を増やし、地域経済の回復につながります。好循環をつくるためにも最後まで粘り強く春闘を闘い抜きましょう。

春闘情勢について

機会として、中小労組支援決起集会を開催し21人の参加がありました。春闘の情勢報告の後、実態報告として、庄内交通労組、日本海病院労組、東北東ソー化学労組の3単組から報告を頂きました。労働者を取り巻く環境は世界情勢の不安、物価上昇の生活への影響など厳しい状況が続きますが、全ての労働者が働き続けられ、誰もが安心して生活ができる、平和で明るい未来をみんなで作っていきましょう！



庄内労働基準監督署への要請行動

連合では3月6日をサブロクの日と定め、県内統一行動として各労働基準監督署へ36協定締結推進、長時間労働の是正に取り組むよう要請しています。

酒田飽海地協と鶴岡田川地協は合同で3月1日に庄内労働基準署へ要請してきました。庄内管内での36協定締結率は増加傾向にあるものの45.18%にとどまっています。意見交換では、地協への労働相談の内容にも触れながら、これまで以上の指導力の発揮を要請してきました。

テープ街宣、街頭演説



酒田市内で行いました。石黒覚県議も駆けつけてくださり、地域に春闘への理解・協力、平和な社会の実現を訴えました。

春闘の世論喚起、ウクライナ問題に関するアピールのためテープ音源による街宣行動を行いました。

連合では毎月5日を「れんごうの日」として全国統一行動を行っています。連合山形も4月から街頭演説を再開する方針とし酒田飽海地協でも4月5日に2年ぶりの街頭演説を

連合協力議員団との議員懇談会

3月11日に酒田市への政策要請に対する回答と県議会、酒田市議会の報告について意見交換を行いました。



また、連合地協として平和を訴えていくという意思統一をはかるため「ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に対する決議」を採択しました。

連合ではどなたからでも労働相談を受け付けています。一人で悩まず、まずはご相談ください。

TEL 0120-154-052

